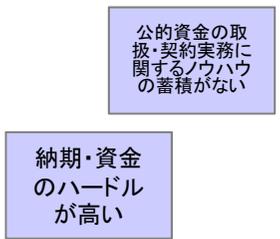


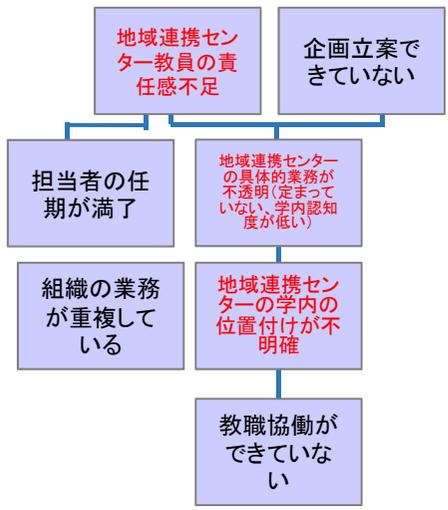
ステップ1: 課題系図

3班

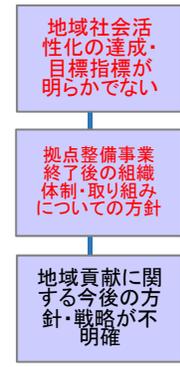
研究担当



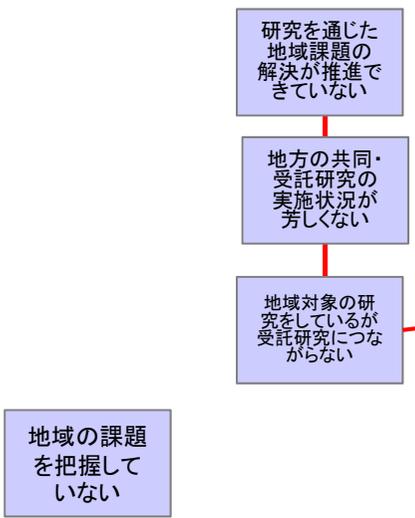
地域連携センター



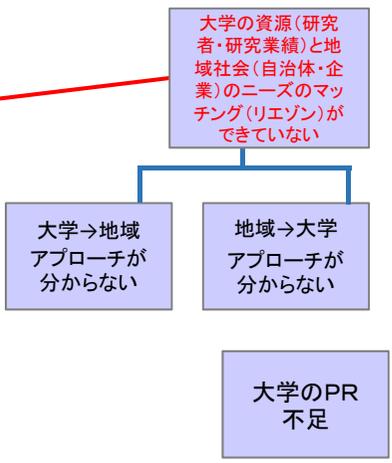
執行部



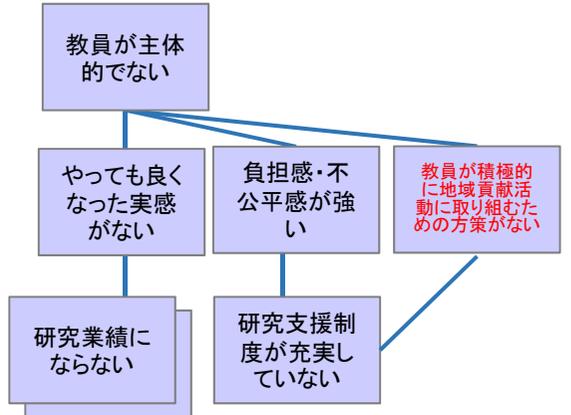
根本課題



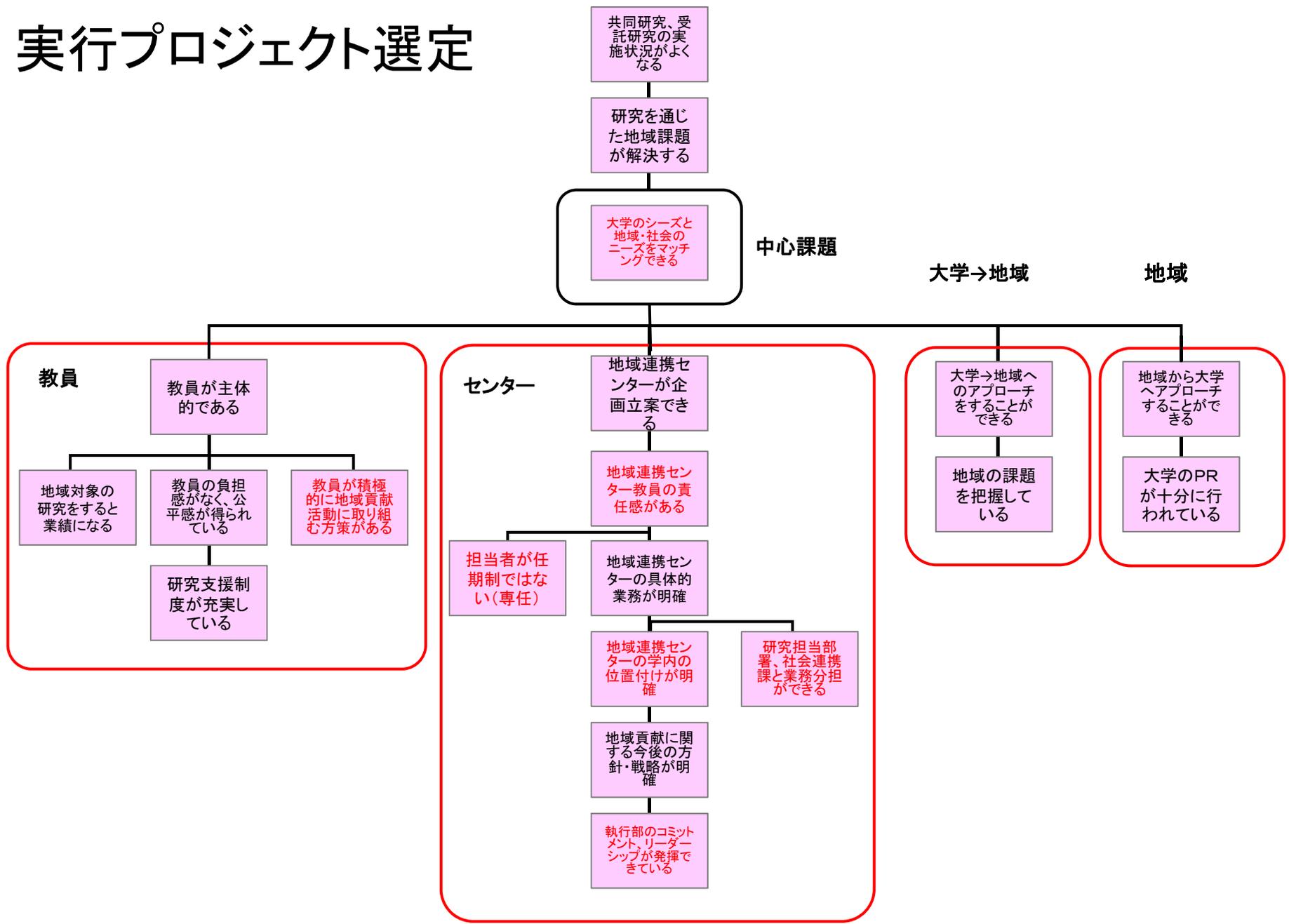
地域⇄大学



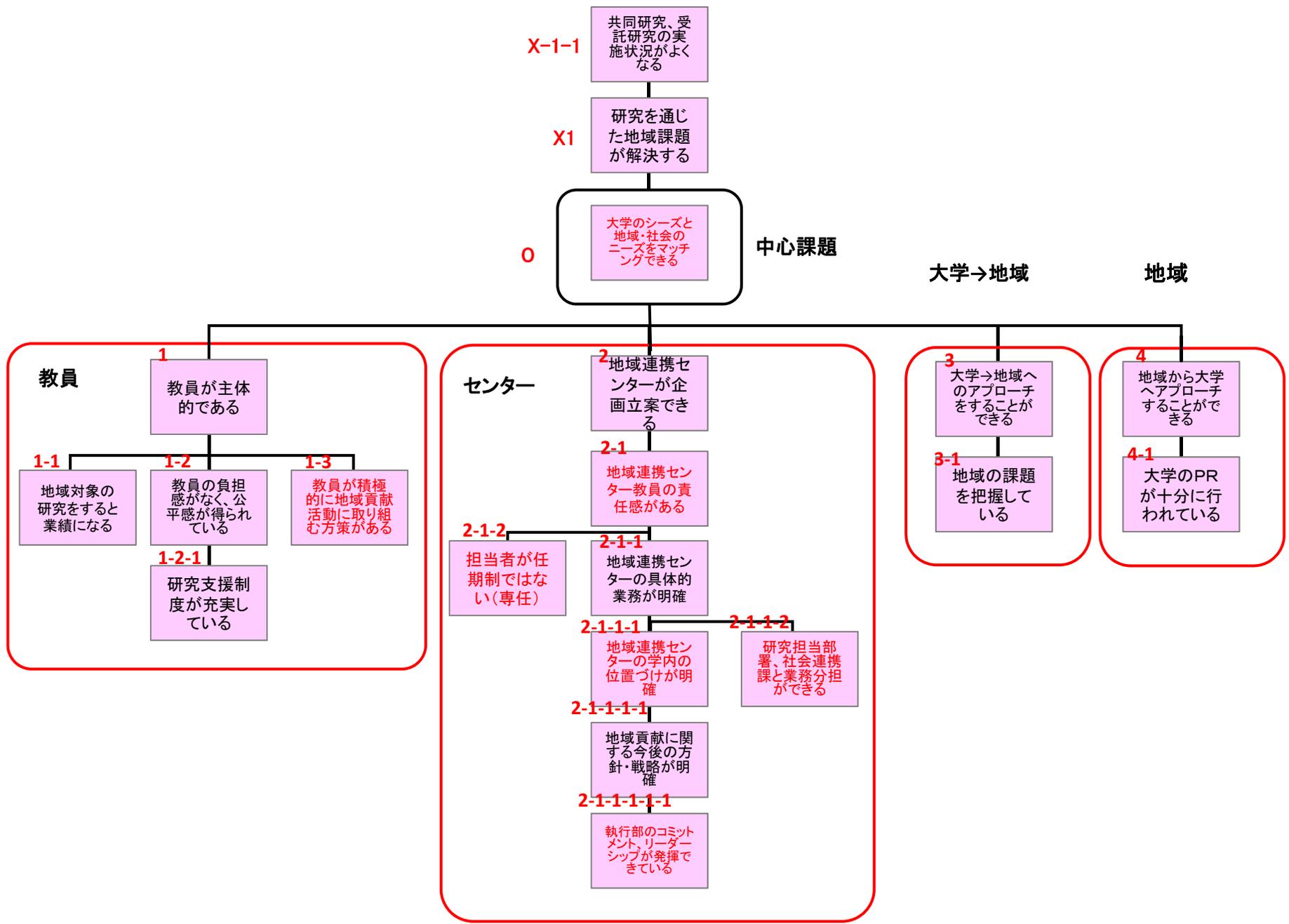
消極的教員



ステップ2: 目的系図・ 実行プロジェクト選定



ステップ3: 目的系図(番号入り)



ステップ3 指標選定の作業結果(3班)

H28/1/28, 29 EAワークショップ
(独) 大学評価・学位授与機構

目的番号	目的	評価質問	指標	データ入手手段	資料の有無
X-1-1	共同研究、受託研究の実施状況がよくなる	共同研究、受託研究の実施状況がよくなっているか	・共同研究、受託研究の実施数 ・共同研究、受託研究の受入額	・契約書 (研究担当部署)	
X-1	研究を通じた地域課題が解決する	研究を通じた地域課題が解決しましたか	・成果物 →研究成果報告書(アウトプット) →事業化につながる(アウトカム) ・地域からの評価 →地域での事後アンケート(事業の対象となっている人、実感) ・外部評価	・報告書(研究者がまとめる) ・評価報告書(センターがまとめる) ・アンケート結果	
0	大学のシーズと地域社会のニーズをマッチングできる	大学のシーズと地域社会のニーズをマッチングできていますか	・マッチング数(お見合い件数、お見合いの場の数) ・マッチング後、交渉まで行った数	・マッチング機会の開催記録	
1	教員が主体的である	教員が主体的ですか	・教員アンケートにおける質問「機会があればマッチングを希望しますか」への「はい」の回答率 ・マッチングの機会設定を希望してきた教員の数、件数 ・マッチング機会への教員の参加率	・教員アンケート ・地域連携センターでのデータ	
1-1	地域対象の研究をすると業績になる	地域対象の研究をすると業績になっていますか(教員において)	・研究業績データベースの「地域研究」の項目への記載件数	・研究業績データベース	
		地域対象の研究を大学として業績と認めていますか(大学に対して)	・大学として認める制度がある(定性指標)		
1-2	教員の負担感が少ない	教員の負担感が少ないか	・経験していない教員に対する質問「なぜしないか(できないか)」において「負担を感じる」と答えた人の比率 ・教員アンケートにおいて共同、受託研究の経験者に対する質問「負担感が大きかったか」に「いいえ」と答えた人の率	・教員アンケート	
1-2' (分岐)	教員が公平感を得られている	教員が公平感を得られているか	・経験していない教員に対する質問「なぜしないか(できないか)」において「不公平だと感じるから」と答えた人の比率 ・教員アンケートにおいて共同、受託研究の経験者に対する質問「不公平だと感じる」に「いいえ」と答えた人の率	・教員アンケート	
1-2-1	研究支援制度が充実している	研究支援制度が充実している	・リエゾンオフィスがあるか ・経験豊富な研究支援スタッフがいるか ・URAがあるか、人数 ・TLOとの連携度合い ・教員アンケートにおける研究支援への満足度	・教員アンケート ・研究支援ハンドブック	
1-3	教員が積極的に地域貢献活動に取り組む方策がある	教員が積極的に地域貢献活動に取り組む方策があるか	・教員人事評価制度があるか ・評価制度の中で地域貢献活動を評価しているか	・人事考課表	
2	地域連携センターが企画立案できる	地域連携センターが企画立案できているか	・中期計画および年次計画に挙げられている地域連携関連の政策数 ・センターの自己点検・評価報告書に記されている政策数	・中期計画 ・年次計画 ・自己点検評価報告書	
2-1	地域連携センター教員の責任感がある	地域連携センター教員の責任感がありますか	・センター長の評価 ・教員が検討課題の整理をしているか		
2-1-2	担当者が任期制ではない(専任)	担当者が専任ですか	・専任かどうか	見れば分かる	

目的番号	目的	評価質問	指標	データ入手手段	資料の有無
2-1-1	地域連携センターの具体的業務が明確	地域連携センターの具体的業務が明確ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・業務分掌があるか ・センターの設立趣旨に役割や具体的業務が定められているか ・それが周知されているか ・人事制度の中に目標管理制度があるか ・センター長の組織目標・業務目標の有無 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務分掌 ・設置時の設立趣旨文書 ・アンケート ・目標設定文書 	
2-1-1-1	地域連携センターの学内の位置づけが明確	地域連携センターの学内の位置づけが明確ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・組織図に記載されているか ・センター規程があるか ・指示命令系統が規程に定められている(職制が定められている) 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織図 ・センター規程 	
2-1-1-1-1	地域貢献に関する今後の方針・戦略が明確	地域貢献に関する今後の方針戦略が明確ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画、事業計画に記されている ・指標が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画 ・事業計画 	
2-1-1-1-1	執行部のコミットメント、リーダーシップが発揮できている	執行部のコミットメント、リーダーシップが発揮できているか	<ul style="list-style-type: none"> ・執行部が地域連携のビジョンを作成している 		
3	大学→地域へのアプローチをすることができる	大学→地域へのアプローチができているか	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の企業・自治体への営業回数(コンタクト数) 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター訪問記録 	
3-1	地域の課題を把握している	地域の課題を把握しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集の活動回数 ・情報収集を目的とした企業・自治体への訪問回数 ・収集した課題の数 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターで記録 	
4	地域から大学へアプローチすることができる	地域から大学へアプローチがありますか	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体・企業から大学への問い合わせ回数 ・研究者業績データベースへのアクセス数 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究業績DB 	
4-1	大学のPRが十分に行われている	大学のPRが十分に行われているか	<ul style="list-style-type: none"> ・大学ホームページへのアクセス件数 ・採択事業の認知度(日経BPブランド調査) ・研究に関するパンフレットの配布数 ・研究に関する新聞記事の掲載回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPログ ・日経BP ・研究担当部署 ・広報室 	